

一般質問

問 高齢者に分かりやすいサービス・手続を
答 今後の在り方を検討する

△清水議員▽

高齢者向けのサービスが沢山あるが、疑問点がある。

除雪サービスは、毎年申請書類を作成し、通帳をコピーしなければならぬ。

役場からの文書には理解しがたい表現もあり、正確に趣旨が伝わらない場合もある。

健康診断の事前問診票にも理解しがたい文

言がある。

このような状況を認識しているか。

△長屋町長▽

確かに高齢者にとって、役場からの文書や国、道の関係機関からのお知らせの中には理解しづらいものが多い。文書は出来るだけ最小限の表現にし、字の大きさ等も工夫して、わかりやすい文書にするように努める。

わからなければ問い合わせさせていただくことが第一だと今の段階では考えている

△清水議員▽

通帳をコピーするため、コンビニや役場に出向くのは大変な負担である。また、説明を受けるのに役場に行くのはハードルが高い。

申し出により、役場OBなどが、説明や記入、手続きなどを自宅

に行って代行するサービスが必要でないか。

高齢者にニーズがあるか調査する考えはないか。

△長屋町長▽

サービスを受けたいけれども、そのハードルが高い、役場に行きづらいというのは非常に問題だと認識している。

社協のヘルパーや民生委員、町内会の福祉協力員の活動の中で、困っている方の相談に乗っていただくこともできないかと考えている。

また、役場に連絡をしてもらい、職員で対応することも必要だと考えている。

役場OBなどの代行サービスも、困りごとを解消するための体制整備の案だというふう